

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)光明会館改築工事	階数	地上3F地下1F
建設地	足柄下郡箱根町強羅字向山1320-9の一部	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	1,919 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2024年7月20日
敷地面積	7,459 m <sup>2</sup>	作成者	太田新之介建築事務所
建築面積	1,997 m <sup>2</sup>	確認日	2024年7月23日
延床面積	3,868 m <sup>2</sup>	確認者	太田新之介建築事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
公園上駅から徒歩で約1分の第一種住居地域に「光明会館改築工事」を計画した。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
開口部遮音性能:T-2以上 JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
トップライトを使用している。	節水マコなどに加えて、節水型便器も採用している。 「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率87%。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される